



Leverage from
the EU
2014-2020



2020年7月4日サウナ・ヒーティング世界選手権大会ルール

1§ 形式

3-4名からなるチームがサウナ・ヒーティング世界選手権大会で競技を行います。

予選ラウンドの後、最も速かった上位4チームが決勝戦に出場します。

試合は午前10時に開始、決勝戦は午後16時開始です。

選手権試合のテントサウナの場所は先着順に割り当てられます。また数は40までとなっています。

さらに2チームには試合の特別賞が贈られます。1つの賞はフィンランドのサウナ文化の最も良いプロモーションをしてくれたチームに、もう1つの賞は最もユーモアある衣装で参加したチーム贈られます。

2§ 道具と器具

チームの使える器具や道具はテントサウナを加熱するためにオーガナイザーが提供したのだけです。

チームはFinn-Savotta Oyのテントサウナを温めます。

テントサウナには、私たちのパートナーにより提供されたサウナストーブと30 kgのストーブストーンがあります。

大会のオーガナイザーは競争に必要なものすべてを提供します。

薪、マッチ、斧、ナイフもチーム用に用意してあります。他の点火道具を使うことはできません。



Leverage from
the EU
2014–2020



35

競技内容

予選ラウンドでは、チームは提供された道具で、テントサウナを温め、その温度を50–60度（正確な温度は競技前に発表します）高くします。

初めにチームは薪を受け取ります。頼めば、もっと薪をもらえます。

審判員が常時加温作業を監視し、特にストーブのハッチを閉めて置くように注意しています。

ハッチを開けてよいのは薪を追加する時だけです。ハッチは薪をくべる時、最長10秒まで開けることができます。

決勝戦では、サウナストーブの周りにFinn- Savottaのテントサウナを設置します。

テントサウナが正しく設置されていることを審判員が確認した後、チームは提供された道具でテントサウナを加温します。

最初にサウナが50–60度（正確な温度は競技前に発表します）高い温度になったチームが試合の勝者です。

全てのテントサウナには同じ様な自動温度計が、オーガナイザーの定めた場所の地上1.2 mの高さに設置されています。

どの時点においても温度計あるいはセンサーに触ったり、操作しようとしてはなりません。

フィンランド・サウナ・ヒーティング世界選手権大会の公式監視員が測定機器を監督し、競技前にその機器の認可を出します。

45

審判員

フィンランド中央商工会議所の観光局が競技のため3名の審判員を選びます。

チームは審判員の決定に不服を申し立てることはできません。オリンピック委員会にさえ申し立てはできません。